

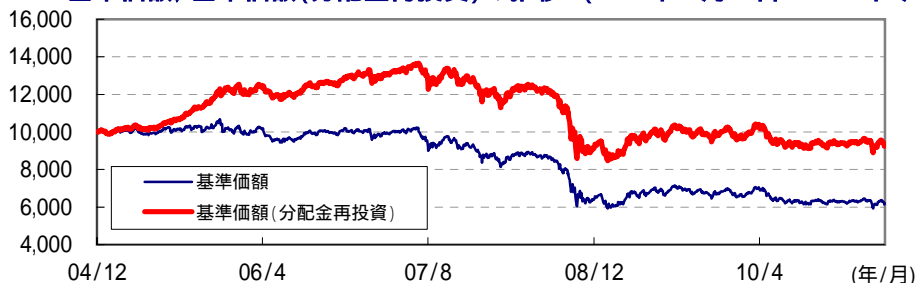


「三菱UFJ」バランスインカムオープン(毎月決算型)の運用状況<速報>

追加型投信/内外/資産複合

当ファンドは4月20日に第75期の決算を迎えました。運用状況についてご報告申し上げます。なお、運用経過の詳細につきましては、マンスリーレポート等をご参照ください。

基準価額、基準価額(分配金再投資)の推移 (2004年12月17日～2011年4月20日)



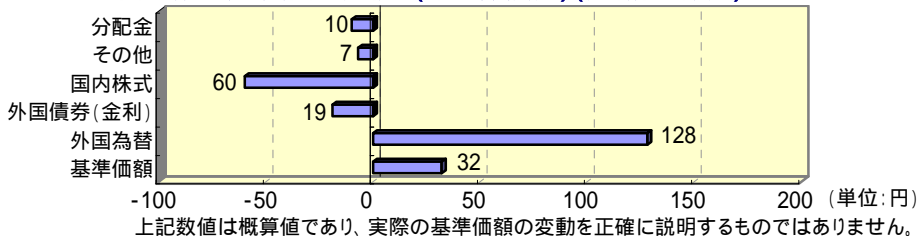
- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、設定日を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率1.26%(税抜1.2%))控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

4月20日現在の基準価額は、6,206円  
前期末比32円のプラスとなりました。  
当期の1万口当たりの分配金(税引前)は10円  
です。  
今後の運用状況によっては、分配金額が変わ  
る場合、あるいは分配金が支払われない場合  
がございます。

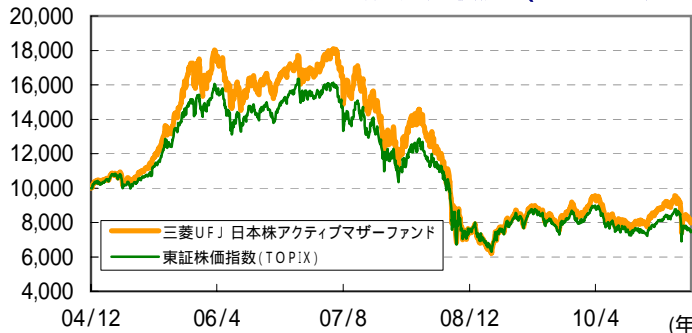
当期の基準価額の変動要因

<国内株式>  
株式市場は震災による投資家心理の悪化など  
を背景にもみあいの展開となり、概ね60円のマ  
イナス要因となりました。  
<外国債券>  
米欧債券金利は上昇(債券価格は下落)し、概  
ね19円のマイナス要因となりました。  
<為替>  
為替相場は米ドル、ユーロともに対円で上昇  
(円安)し、概ね128円のプラス要因となりまし  
た。

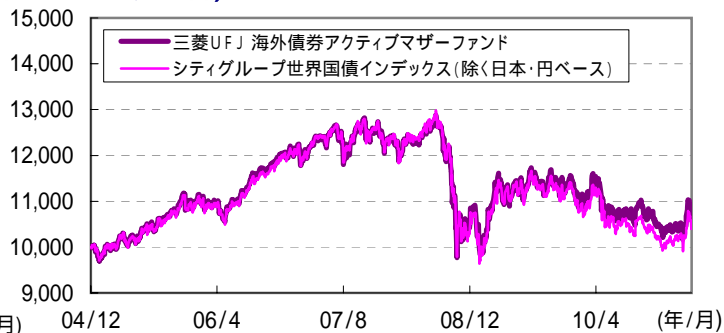
基準価額変動と要因の分析 (第75期決算) (速報値:概算)



マザーファンドの基準価額と運用状況 (2004年12月17日～2011年4月20日)

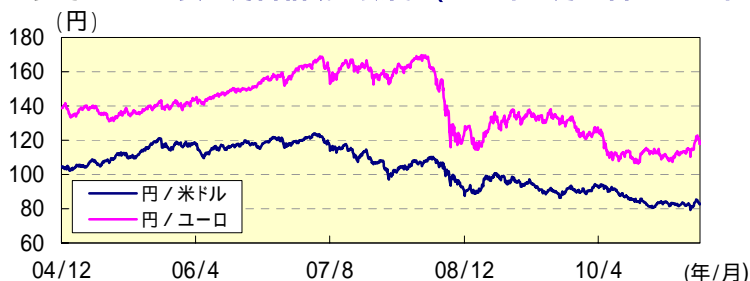


基準価額、ベンチマーク(東証株価指数(TOPIX))は当ファンドの設定日を10,000として指数化しています。



基準価額、ベンチマーク(シティグループ世界国債インデックス(除く日本・円ベース))は当ファンドの設定日を10,000として指数化しています。

【ご参考】 主要な為替相場の動向 (2004年12月17日～2011年4月20日)



上記為替レートは、三菱東京UFJ銀行が公表している対顧客電信売相場の中値です。

<各市場の当期の騰落率>

市場	マザーファンド	差異	
国内株式	-3.57%	-3.31%	0.26%
外国債券	2.17%	2.49%	0.32%
円/米ドル	2.30%	-	
円/ユーロ	3.37%	-	

国内株式、外国債券についてはベンチマークの騰落率です。

国内株式:東証株価指数(TOPIX)  
外国債券:シティグループ世界国債インデックス(除く日本・円ベース)

東証株価指数(TOPIX)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国株全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。  
シティグループ世界国債インデックス(除く日本・円ベース)とは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均し指数化した債券インデックスです。

本資料中のグラフ・表は過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

## 「三菱UFJ」バランスインカムオープン(毎月決算型)の運用状況<速報>

### ファンドの目的・特色

#### ファンドの目的

わが国を除く世界主要国の公社債およびわが国の株式を実質的な主要投資対象とし、分散投資を行うことにより、中長期的に安定した収益の獲得をめざします。

#### ファンドの特色

- ・主として、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドおよび三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンドへの投資を通して、わが国を除く世界主要国の公社債およびわが国の株式に投資を行い、中長期的に信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。
- ・各マザーファンドへの資産配分は、純資産総額に対して、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド70%、三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド30%を基本投資割合とします。
- ・実質的な組入外貨建資産については、原則として、為替ヘッジを行いません。
- ・毎月20日(休業日の場合は翌営業日)に決算を実施し、分配を行います。

#### <主な投資制限>

- ・株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の40%以下とします。
- ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。

### 投資リスク

#### 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

#### 市場リスク

##### (価格変動リスク)

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式や組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

##### (為替変動リスク)

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。

#### 信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または払戻金・償還金の支払いが滞ることがあります。

#### 流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

#### その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

#### リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。

**(ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)**

委託会社(ファンドの運用の指図等) 三菱UFJ投信株式会社  
 受託会社(ファンドの財産の保管・管理等) 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 販売会社(購入・換金の取扱い等) 後記の各照会先でご確認いただけます。

設定・運用...三菱UFJ投信株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会 (社)投資信託協会  
 (社)日本証券投資顧問業協会

「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

**「三菱UFJ」バランスインカムオープン(毎月決算型)の運用状況<速報>**
**手続・手数料等**
**お申込みメモ**

購入単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ファンドの基準価額は1万円当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
購入代金	販売会社の定める期日までに販売会社指定の方法でお支払いください。
換金単位	1口単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受け付けた購入・換金のお申込みを当日のお申込み分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みには制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することがあります。
信託期間	2014年11月20日まで(2004年12月17日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰り上げて償還となる場合があります。
決算日	毎月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上、株式投資信託として取り扱われます。

**ファンドの費用・税金**
**・ファンドの費用**
**【お客さまには以下の費用をご負担いただきます。】**
**お客さまが直接的に負担する費用**

購入時	
購入時手数料	購入価額 × 2.1% (税抜 2%) (上限) 販売会社にご確認ください。
換金時	
信託財産留保額	ありません。

**お客さまが信託財産で間接的に負担する費用**

保有期間中	
運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額 × 年1.26% (税抜 年1.2%)
その他の費用・ 手数料	売買委託手数料等、監査費用、外国での資産の保管等に要する費用等を信託財産からご負担いただきます。 これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は毎日計上され、毎決算時または償還時に信託財産から支払われます。その他の費用・手数料(監査費用を除きます。)は、その都度信託財産から支払われます。

購入時手数料、運用管理費用(信託報酬)およびその他の費用・手数料(国内において発生するものに限り)には消費税等相当額が含まれます。

お客さまにご負担いただく手数料等の合計額は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

**・税金**

個人受益者については、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の価額から取得費を控除した利益に対して課税されます。なお、法人の課税は異なります。また、税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

**当資料のご利用にあたっての注意事項等**

投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。/販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金に加入していません。/投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。/投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認ください。

当資料は、当ファンドの運用状況をお知らせするために三菱UFJ投信が作成した資料です。/当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。/当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。/当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

市況動向および資金動向等により、ファンドの基本方針通りの運用が行えない場合があります。

**(ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)**

お客さま専用  
フリーダイヤル  **0120-151034**  
受付時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

<公式サイト> <http://www.am.mufig.jp/>  
<モバイルサイト> <http://k.m-muam.jp/a/1/3>  
基準価額・分配金をメール配信(\*メール配信対象外ファンドもあります。)

**「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。**

